

当地日本人駐在員に対する強盗事件が発生したところ、概要以下の通り報告いたします。

1 発生日時

12月16日(火) 午前7時55分頃

2 発生場所

クリチバ市バテル地区アルフェレス・アンジェロ・サンパイオ通り(Rua Alferes Angelo Sampaio)に所在するホテル・メルクレバテル(Mercure Batel)敷地内

3 被害品

鞆, ノートパソコン, 財布など

4 事件概要

同日、ホテル敷地内の駐車場において、同邦人が前部座席に鞆を置き、トランクに別の荷物を入れている際、犯人の一人に話しかけられ振り払っている最中に、もう一人の犯人に前部ドアを開けられ鞆を窃取された。

同邦人に怪我等はなく、犯行の状況はホテルの防犯カメラに映されていた。同邦人より警察には被害届を提出済み。

<留意事項>

・今回事件が発生したホテルは当地で高級ホテルとして位置付けられており、外国人や富裕層の宿泊客が多く見受けられます。犯人はこのような利用客を狙って窃盗や強盗を犯すこともありますので、ホテル敷地内であっても警戒を怠らず注意して頂きますようお願い致します。万が一、犯罪に遭われたときは、犯人が凶器を所有していることも考えられますので、決して被害品を取り返そうとはしないで下さい。

・万が一このような事件の被害に遭われた場合は、速やかに軍警察(Polícia Militar、電話番号190)に一報するとともに、被害届を最寄りの文民警察(Polícia Civil、電話番号197)に提出することが事件発生現場の巡回強化や捜査等にも繋がるため、非常に大切であるとのこと。

・被害拡大防止のため、在留邦人等の皆様と(個人情報をふせた上で)情報を共有するためにも、当館(担当:警備班・領事班)へご連絡いただければ幸いです。